

平成 29 年度 (公社)砂防学会講習会 開催案内
「2017 年の九州北部豪雨による土砂災害から学ぶ」

(公社)砂防学会 事業部会

砂防学会では、砂防分野の技術向上や最新技術の普及、情報交換を目的として、講習会を開催しています。本年は 2017 年の九州北部豪雨による土砂災害をテーマとして開催いたします。

2017 年 7 月の九州北部豪雨により発生した土砂災害について、砂防学会では発災後から第 1 次、第 2 次の緊急調査団を派遣して土砂・流木移動実態、被災状況、砂防施設効果等について現地調査を行いました。そして、緊急調査にもとづき、8 月には今後の緊急対応や 2 次災害防止に資することを目的に緊急提言を発表しました。

本講習会では、九州北部豪雨に係る緊急調査団の代表者ととともに、土砂災害対策に関する最新の技術開発・研究に携わられている方々を講師にお招きして、土砂・流木災害に関する新たな課題を踏まえた今後のハード・ソフト対策のあり方について講演を頂きます。また、講演後に、講師の皆様による総合討論とご参加の皆様からの質疑応答を予定しています。

実施要領は下記の通りです。ふるってご参加下さい。

1. 日 時

平成 29 年 12 月 19 日(火) 13:00~17:00

2. 会 場

砂防会館別館 3 階「六甲会議室」(東京都千代田区平河町 2-7-4)

3. プログラム (予定)

13:00~13:05 開会挨拶

13:05~15:10 第 1 部 平成 29 年 7 月九州北部豪雨による土砂災害緊急調査報告

(1) 総括説明

丸谷 知己 (北海道大学・砂防学会長)

(2) 調査結果報告

①朝倉市における土砂生産現象とその影響

海堀 正博 (広島大学)

②日田市小野地区の土砂災害

地頭菌 隆 (鹿児島大学)

③既設砂防施設の効果

水野 秀明 (九州大学)

④流木による被害に関する考察

久保田 哲也 (九州大学)

15:20~15:45 第 2 部 新たな課題と対応策

①流木被害と課題

石井 靖雄 (国立研究開発法人土木研究所 土砂管

理研究グループ)

②赤谷川流域の大規模な土砂流出による土砂災害・洪水災害

藤田 正治 (京都大学防災研究所)

16:15~17:00 第 3 部 質疑と総括

開会挨拶

(敬称略)

4. 参加費

・参加費(テキスト代込み)

正会員 6,000 円

学生会員 3,000 円

非学生会員 8,000 円

・テキストのみ販売の場合

1 部 1,500 円

・支払方法: 当日支払いまたは振込

5. 定 員

80 名

6. 参加申込期限

平成 29 年 12 月 15 日(金)

申込者数が定員に達した場合には、その時点で申込みを終了いたします。

7. 参加申込方法

「平成 29 年度砂防学会講習会申込」のタイトルで、①氏名、②所属、③連絡先のメールアドレス(又は FAX 番号)、④一般会員・学生会員・非会員の区別、⑤支払方法(当日、振込)、⑥その他(振込での支払をご希望の場合は請求書宛先をご記載下さい)を記載した E メールを下記の参加申込先宛に送付して下さい(E メールをお使いでない方は FAX でお申し込み下さい)。

8. 参加申込先

(公社)砂防学会事務局

E-mail: sabou@js5.so-net.ne.jp

FAX: 03-3230-6759

9. 問い合わせ先 (事業部会担当)

(株)建設技術研究所 砂防部 山下 伸太郎

E-mail: shin-yamashita@ctie.co.jp

TEL: 029-847-0265 FAX: 029-847-0268

※この講習会は平成 29 年度技術士継続教育(CPD)プログラムの対象となっております。また、建設系 CPD 協議会の CPD プログラムへの登録を予定しています。